

委8-2-1



超高速インターネット衛星「きずな」 (WINDS)の運用状況について(速報)

平成20年2月27日

宇宙航空研究開発機構 宇宙利用推進本部
利用推進プログラム・システムズエンジニアリング室長
本間 正修



1. きずな(WINDS)の運用状況(1/2)



- 2月23日17時55分にH-ⅡAロケット14号機により打ち上げられた「きずな」(WINDS)はロケットから分離後、太陽電池パドルの展開を実施し、同日18時33分にチリのサンチャゴ局により展開を確認した。
- 2月24日9時29分より、第1回アポジエンジン噴射を約87分間、
2月25日9時25分より、第2回アポジエンジン噴射を約74分間、
2月26日14時29分より、第3回アポジエンジン噴射を約80分間
実施し、第4トランスファー軌道に投入された。
- 今後の主な運用予定は以下のとおりである。(2月27日5時30分 時点)
第4回アポジエンジン噴射 2月27日 13時34分頃
20Nスラスト噴射 2月29日 11時55分頃
マルチビームアンテナ展開 3月 1日 13時43分頃
- 打上げから現在までの衛星状態は正常である。
- クリティカル運用期間終了後、ミッション機器を含む衛星全体の機能・性能を確認する予定である。(約4ヶ月を予定)

※ 時刻は全て日本時間



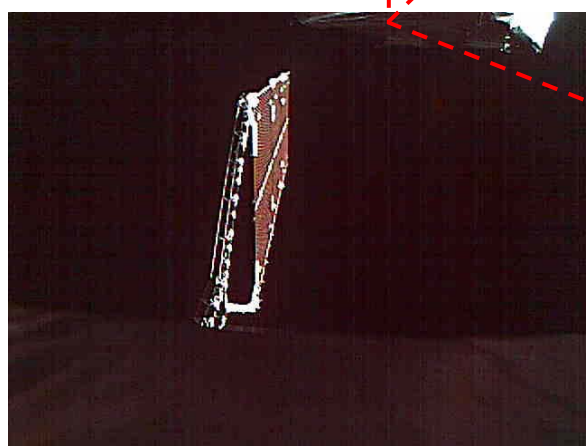
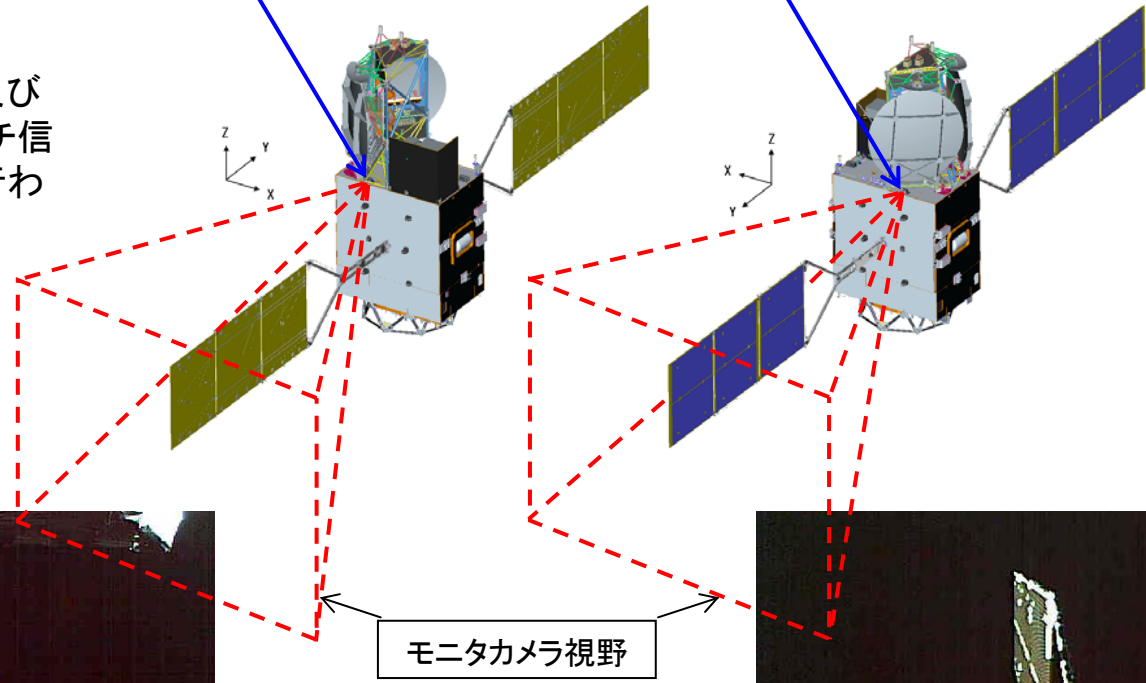
1. きずな(WINDS)の運用状況(2/2)



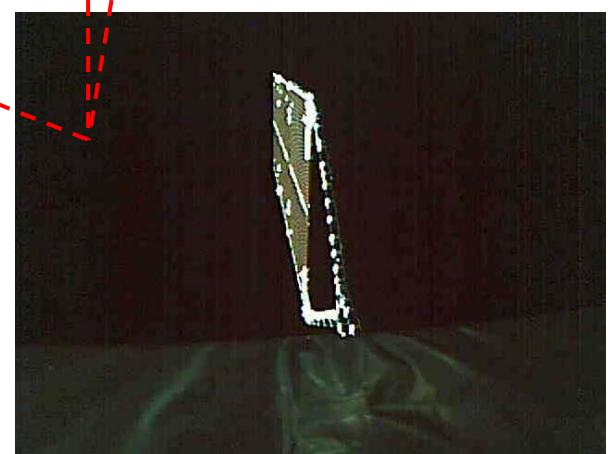
北面パドル用展開モニタカメラ
「きずな」構体側から
太陽電池パドル(北)全体を撮像

南面パドル用展開モニタカメラ
「きずな」構体側から
太陽電池パドル(南)全体を撮像

※下記の画像データ及び
テレメトリデータのラッチ信
号から展開が正常に行わ
れたことを確認した。



太陽電池パドル(北)画像

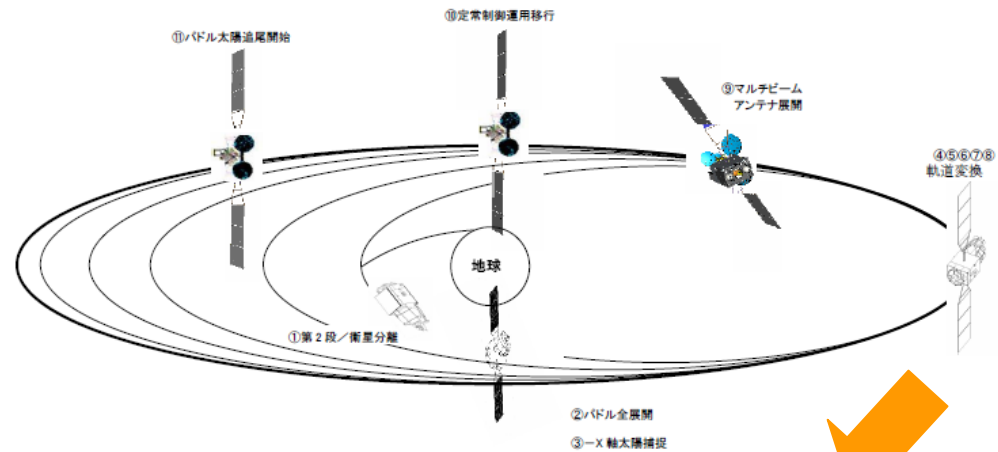
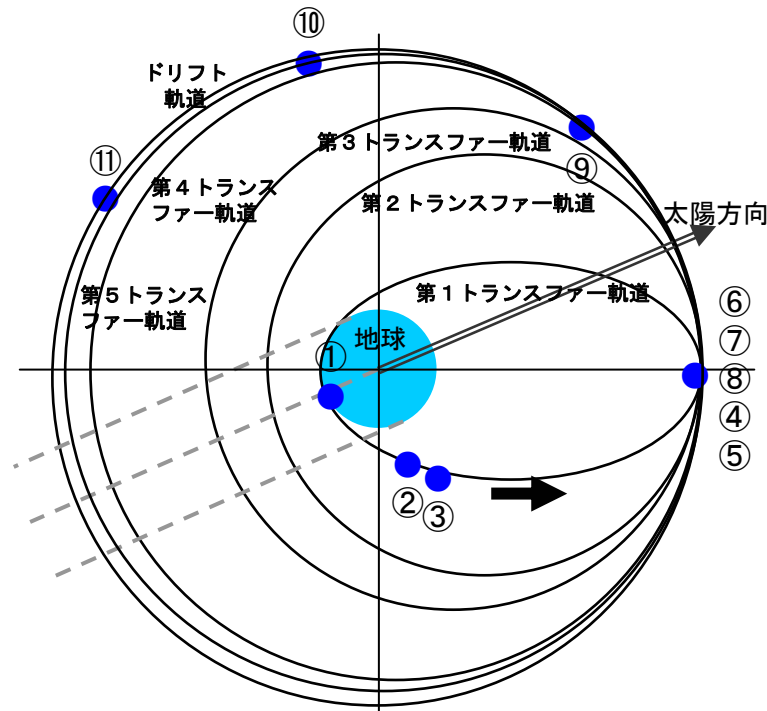


太陽電池パドル(南)画像

モニタカメラ視野



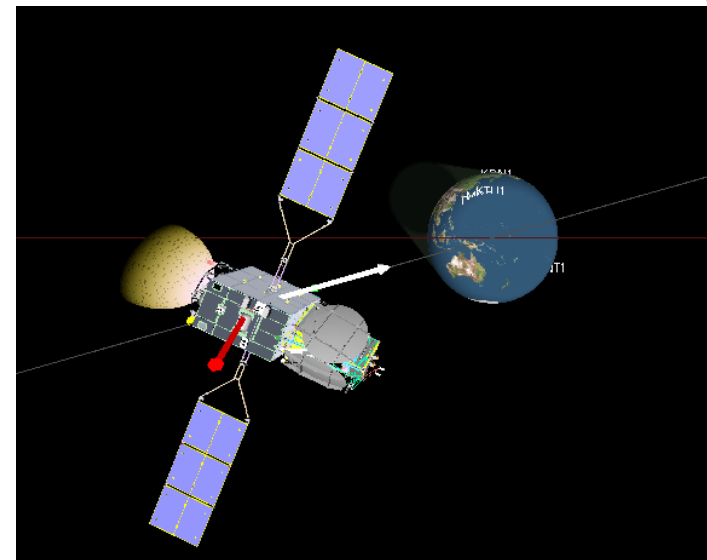
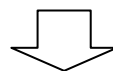
2. きずな(WINDS)打上げ後の運用シーケンス



「きずな」の飛行計画

イベント	周回数
①第2段/衛星分離	1
②太陽電池パドル展開	1
③太陽電池パドル太陽捕捉	1
④第1回アポジエンジン噴射	2
⑤第2回アポジエンジン噴射	4
⑥第3回アポジエンジン噴射	6
⑦第4回アポジエンジン噴射	7
⑧20Nスラスト噴射	9
⑨MBA(マルチビームアンテナ)展開	10
⑩三軸姿勢制御移行	10
⑪パドル回転開始	10

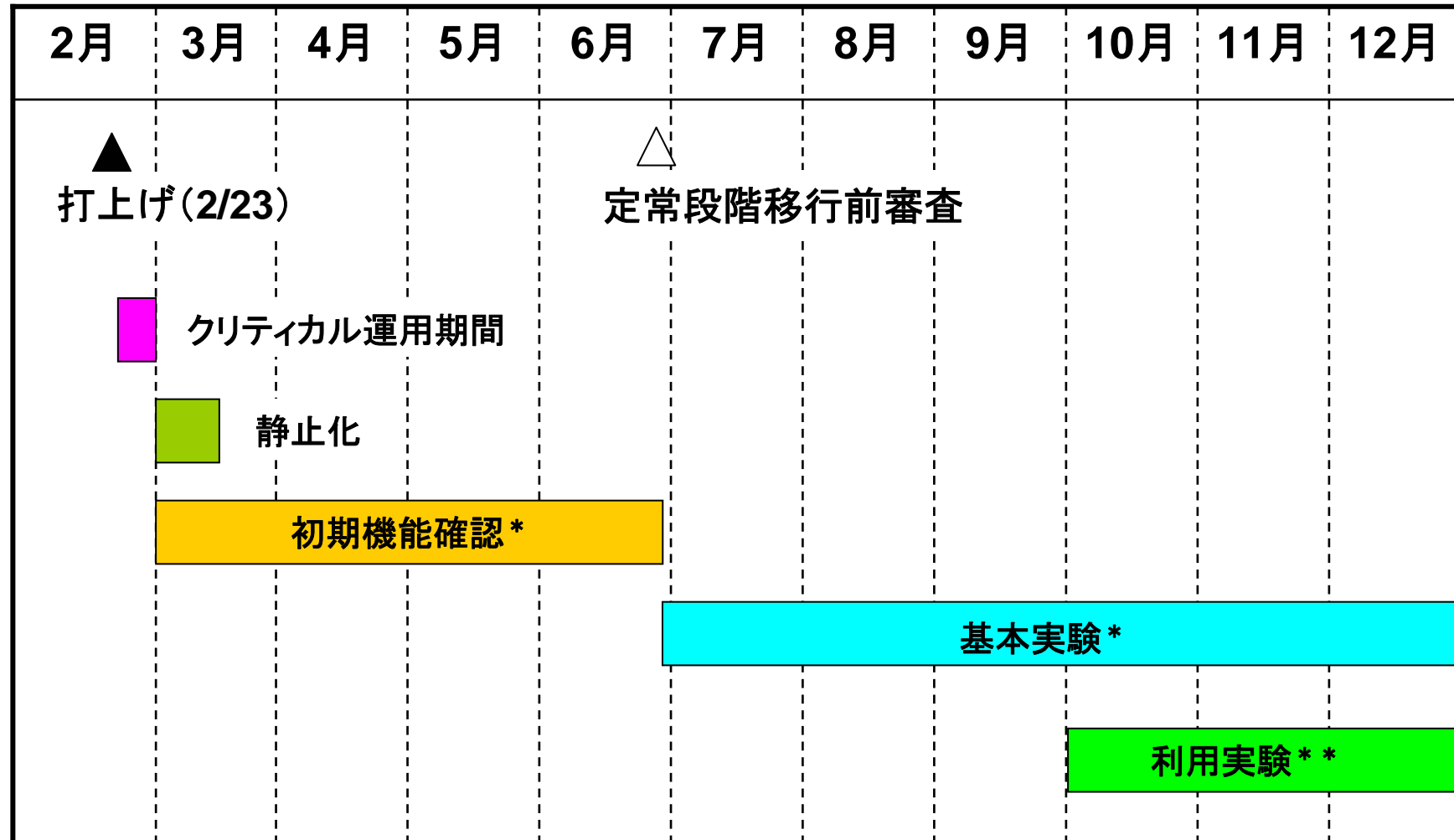
ここまで実施



アポジエンジン噴射の想像図



3. 今後の予定～打上げ後の主要スケジュール



* : JAXAとNICTが協力して実施

** : WINDS利用実験実施協議会、JAXA、NICTの調整の下で実施

